

➡ 農業公園（南側） 現況



➡ 農業公園（南側）整備案

整備案の作成

整備案は、市民意見などを踏まえ次の整備方針を基に2つの案を作成しました。

	A案	B案
基本方針	現況の地形を活かした案。	利便性や圃場の有効面積を増やすため盛土造成をした案。
計画概要	<ul style="list-style-type: none">・中央部西側に広場を設置し管理施設や便益施設を集約・既存の地形を活かし土工事を削減	<ul style="list-style-type: none">・中央部西側に広場を設置し管理施設や便益施設を集約・盛土造成を行うことで平坦な地形となり高低差が無く利用しやすい・法面が生じないため有効な土地利用が図れる
整備内容	圃場面積： 約1,300㎡ 導入施設 <ul style="list-style-type: none">・園路, 広場・管理棟, トイレ, 倉庫・洗い場・パーゴラ, ベンチ等・駐輪場	圃場面積： 約1,640㎡ 導入施設 <ul style="list-style-type: none">・園路, 広場・管理棟, トイレ, 倉庫・洗い場・パーゴラ, ベンチ等・駐輪場

農業公園（南側）活用イメージ

南側農業公園ゾーニング

ゾーニングの方針

- ・広場を中心に管理棟やトイレ、倉庫など各施設を配置する
- ・歩行者の動線が広場に集まるよう配置し、利用者同士の交流を促進する
- ・生垣により隣接宅地の目隠しを行う



緩衝植栽
・生垣により隣接宅地の目隠し

管理スペース
・管理棟
・トイレ
・農機具等倉庫
・駐車場、駐輪場等

花壇
・市民協働による活動スペース

凡例
 主動線
 補助動線